

I T人材育成強化・加速プログラム（概要）

I T人材育成の抜本的な強化に向け、産学が連携して効果的な人材育成に取り組んでいくためのコミットメントを得るとともに、文部科学省と経済産業省の各施策を調和させた包括的なプログラムを展開。

（1）産学I T人材育成憲章の策定

- ・産業界及び学界が自ら高度I T人材の育成に積極的にコミットメントすることを宣言。

（2）I T人材育成機関連携強化（文部科学省、経済産業省）

- ・N I IとI P Aを始め、拠点校など人材育成の中核を担う機関が密接に連携し、I T人材育成に関するツールやノウハウの共有を促進する体制を整備。

（3）専門家コミュニティ活動支援・モデルキャリア開発計画等整備事業（経済産業省）②

- ・学生が自らのキャリア・パスをイメージできるよう、専門家コミュニティ等と連携し、人材イメージ毎のモデルキャリア開発計画（C D P）を策定。
- ・若い世代に対する企業からの具体的なキャリア・イメージの発信を強化するため、企業毎に具体的なC D Pの設定に取り組むように、取組を促進。
- ・キャリア・イメージを具体化した存在である専門家コミュニティの形成を促進し、活動を強化するため、専門家コミュニティの会議開催や国際活動に対する支援を展開。

（4）産学連携I T教員強化事業（文部科学省、経済産業省）④

- ・産業界出身教員に対する体系的なトレーニング・プログラムを整備し、講習を実施するとともに、講習を修了して条件を満たした人材に関する情報をまとめた人材バンクを整備。
- ・大学教員が産業界へのインターンシップに幅広く参加できるよう、産業界に対して積極的に機会を設けることを促すなどの人材交流の環境を整備。

(5) 先導的 I T スペシャリスト 育成推進事業 (文部科学省) ①

- ・ 教育内容・体制を強化することにより、社会情勢の変化等に先見性をもって対処できる世界最高水準の I T 人材を育成するための教育拠点の形成を支援。

(6) 社会人リカレント教育強化推進事業 (文部科学省、経済産業省) ⑥

- ・ I T 技術者を中心とした I T 再教育に取り組む大学等におけるプログラムの開発を支援。

(7) 人材育成関連ツール整備事業 (経済産業省、文部科学省)

- ・ 情報処理試験改革の推進とスキル標準の高度化・実装化の推進。
- ・ I T S S の国際展開。
- ・ 共通キャリア・スキルフレームワークと学部教育のカリキュラム標準 J O 7 の整合化と、モデルキャリア開発計画との連動の促進。①
- ・ 学生の I T 能力可視化のための学習・能力伸張ツールの整備。⑤
- ・ I T パスポート試験を含む、新情報処理技術者試験制度の普及。

(8) 高度インターンシップ実践事業 (文部科学省、経済産業省) ③

- ・ 教育目標、評価体制を明確にした、より高度なインターンシップの拡大に向けた産業界の協力の拡大。
- ・ 教育現場における P B L の積極的導入など、実践的な教育のさらなる推進。

(9) 突出した I T 人材発掘・育成事業 (経済産業省)

- ・ 独創的なアイデアや技術を持つスーパークリエータの発掘・育成を強化。

(10) 早期 I T 教育強化事業 (経済産業省、文部科学省)

- ・ 情報教育におけるベストプラクティスの収集と普及促進。
- ・ 産業界の第一線の講師による合宿形式の集中講義の拡充・強化実施。

※ 赤い○数字は、各委員から提出された優先順位を取りまとめた結果